

キャラクター名
アーノルド

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ノイマン		ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	動物園のゴリラ
	オプショナル		年齢	???	性別	オス
覚醒	探求	衝動	破壊	初期侵食率	39	%
出自	突然の覚醒	経験	別離	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	0	0			3	行動値	5
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:人類学	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ゴリラパンチ	白兵	7r+15		17		
フルパワーゴリラ	白兵	7r+15		32		
GORILLA	白兵	8r+15		40		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
野獣本能	P	N		
人間	P 好奇心	N 隔意		
動物	P 懐旧	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1							
効果: 衝動判定+lvd								
オリジンアニマル	4	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シーンの間素手の攻撃力+lv×2								
完全獣化	2	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シーン中肉体ダイス+lv								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: lv+8の武器								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 戦闘移動 エンゲージ無視								
復讐の刃	1	6	オート	至近	単体	対決		
効果: リアクションを放棄して白兵で攻撃 リアクション不可 c-lv								
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	80	
効果: 白兵ラウンド中攻撃力+lv×5 行動値0								
獣の王	1	5	メジャーアクション	武器	単体	対決	100	
効果: リアクション不可。シナリオ一回								
インスピレーション	1	2	メジャー					
効果: もしもし?gm?								
武芸の達人	3		常時					
効果: 暴走していない間白兵の達成値+lv×3 侵食でアップしない								
ドクタードリトル	★							
効果:								
シークレットトーク	★							
効果:								
効果:								

数十年前。日本の動物園でゴリラが飼われ始めた頃、一頭のマウンテンゴリラが脱走するという事件が起きた。飼育員を押し倒し、柵を破壊して園内を爆走するゴリラの姿は全国で報道され、大きな話題となった。しかしやがて殺処分されたことが報じられると、人々はすぐにその興味をなくし、そのゴリラのことを思い出す者は殆どいなくなっていた。未だ動物団体の存在感も薄かった時代のことである。

ところで、この日境市には一頭の名物ゴリラがいた。アーノルド……大人しい性格でありながら、長年絶対的頂点として君臨し続けるオスゴリラ。手先が器用な彼は、スマホを片手で操作したり、難解な哲学書をぺらぺらとめくったりなど、知的な姿が人気を博している。しかし、彼が本当にカントの思想を理解し、深い感銘を受けているという事実、気づいている者はほほえない。

コードネーム『ゴリラ・ゴリラ・ゴリラ』と書いて、「刻みつける己が由縁」と読む。日境市アニマルガーデン支部の支部長を務める、キュマイラノイマンのレネゲイドビーイング。人間と動物、非オーヴァード、レネゲイドビーイングの存在理由とその共存を貪欲に思考し続ける、静かな知性と情熱を持っている。普段は動物園の檻の中に居所を構え、永霧の森を監視しながら、特殊な立ち位置を活かしてFHの動向を伺っている。自らを「少し賢いだけの、ただのゴリラ」と卑下しており、人間の姿を形作ることもあまりしない。着ぐるみを装着してそのまま人前にも出ることもある。人間時の姿はショタ。

戦いに自ら臨む事は少ないが、ひたたび戦いになれば、彼の本当の姿を知ることになるだろう。